

楽しい幼稚園

函館百百合学園幼稚園

卒園式

3月12日、第六十三回保育証書授与式が行なわれました。九十七名の園児が、卒園して、4月からそれぞれの小学校へ入学します。

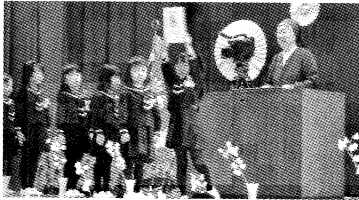
入園当初、初めての集団生活に不安いっぱいだった子どもたちが、1年、2年、3年の園生活の中で、様々なお仕事や教材に触れ、沢山のお友達を作り、喧嘩をし、仲直りをして、嬉しかったこと、楽しかったこと、悲しかったことなど、この時期にしか出来ない経験を沢山出来ました。

いつも温かく見守って下さる神様やお父さん、お母さんの愛に支えられ、日々の生活や沢山の行事、数々の経験を通して、心身共に大きく成長しました。

一人一人、園長先生から受け取った証書を高く掲げる姿は、これから歩む道を一歩踏み出そうと輝いていました。

また、進級する子ども達の中にも自覚が芽生え、希望と期待を持っているようです。

これからも、子どもたちの心身の健やかな成長をお祈りしています。



鬼は外、福は内

2月3日、ゆりっこキッズの子どもたちと一緒に節分をしました。

笑っている鬼・泣いている鬼・怒っている鬼などユニークで個性豊かなお面を事前に作り、楽しみにしていました。

ペープサートを見たり、豆まきの歌を歌ったり、心の中にいる悪い鬼を退治しようと思いきり豆まきをしていました。

邪気を追い払い、自分の年齢の数だけ豆を食べ、無病息災を願いました。伝統を伝える大切な行事です。



作品展

2月7日、作品展がありました。4月から、描いたり、造ったりした絵画や製作。一年かけて毎日一生懸命取り組んだお仕事を展示し、針と糸を使った作品や編み物など園児が作った様々な作品に驚き、ご家族の皆様も感動しておられ、幼稚園の活動を理解していただけた。共同製作「ヘンゼルとグレーテル」も全員が一つを目標に協力して作り上げた作品です。

3才、4才、5才の成長の違いも感じ

られ、各クラス個性豊かな作品展でした。



小学校見学

進級してから、もうすぐ一年が経ちます。幼かった子どもたちも日々の生活や行事を通して、神様の愛の中で成長してきました。



年長児は、それぞれ自分が通う小学校へ行き、校内を見学しました。学校の先生の話も聞き、小学生とゲームやお店屋さんごっこをして交流し、楽しく過ごしました。

初めての学校見学で、少し緊張した子どももいたようですが、4月からランドセルを背負い、希望と期待を胸に元気に学校へ通ってほしいと願っています。



雪あそび

2月18日・19日、園庭で雪遊びをしました。

した。今年は、バスの運転手さんが園庭に大きな雪山を作ってくださいました。雪遊びは、子どもたちの大好きな遊びです。



クラスでお祈りを終えた子どもたちは、すぐに身支度を始め、家庭で作ってきた手作りそりを手に持って園庭に飛び出していきました。雪山に登った子どもたちは、いつもと違う視線に胸を躍らせ、そり滑りや雪だるま作り、雪の上に寝たり、走ったりと、思いきり遊びました。

あつという間に時間が過ぎ、ずっと遊びたいと感じられるほど、楽しい時間を過ごしました。

ゆりっこキッズ体験入園

週に一回活動している未就園児対象のゆりっこキッズの体験入園があります。

2月18日に実施された体験入園は、沢山の方が幼稚園を訪れ、今年度参加しているゆりっこキッズと一緒に、ゲームやお遊戯、おやつを食べ楽しく過ごし、遊戯室内は、沢山の親子でにぎわっていました。

